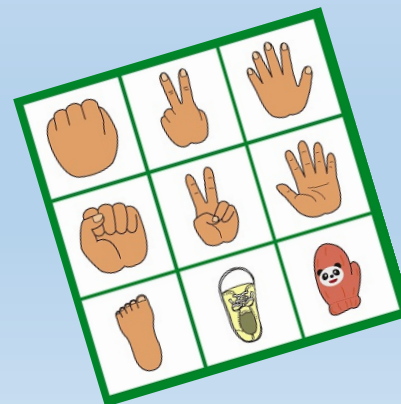
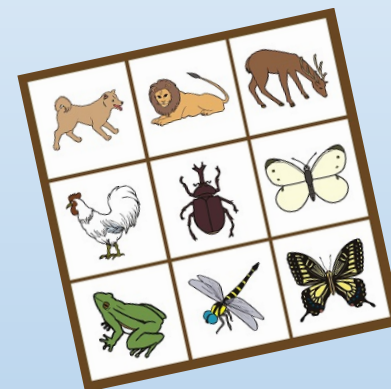
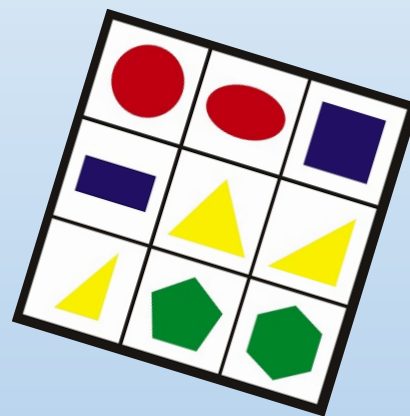


なかよしカード



「なかよしカード」は、楽しく遊びながらことば・かたち・きおく・ちしきなどの学習ができる教具です。

ボードと同じ絵柄のカードをさがしたり、動物の親子や左右・一緒に使うものなどのカードを一对にしたりする遊びを通して、観察力や記憶力を高めることができます。

また、50音シートやひらがなカードとその文字で始まることばのカードと一緒に使いながら、楽しくことば遊びをすることができます。

●構成

1. 「動物カード」 18枚 (親9枚、子ども9枚)
2. 「生活カード」 18枚 (一緒に使うもの2枚×9組)
3. 「身体カード」 18枚 (左手・左足など9枚、右手・右足など9枚)
4. 「形カード」 18枚 (円・四角形・三角形など9枚とその形の白抜き9枚)
5. 「ひらがなカード」 92枚 (ひらがな50音の1文字ずつと、その文字で始まることば、2枚×46組)
6. 「絵あわせボード」 (動物、生活、身体、形、計4枚)
7. 「ひらがなの50音シート」 (1枚)

指導例

ステップ1：絵あわせボードと同じ絵のカードをあわせる（2才位から）

最初は、動物・生活・身体・形の絵あわせボードのうち1枚と、ボードと同じふちの色の中かよしカード9枚を使います。

カードの絵を1枚ずつ見ながら、絵あわせボードの同じ絵の上に置きましょう。

よく似たものもあるので、間違わないように注意して置きましょう。

カードの絵を見ながら、その名前もお子さまに教えてあげて下さい。

ステップ2：50音シートとひらがなカードをあわせる（2才位から）

絵柄に慣れたら、次は文字に挑戦です。

ひらがなカードの文字をよく見て、50音シートの同じ文字のところに置いていきましょう。

また逆に、50音シートの「あ」から順に、シートの文字と同じ文字のカードをさがして置いていく練習もやってみましょう。

この場合は、ひらがなカードを重ねないように広げておき、「こ」と「い」と「り」、「さ」と「き」などよく似た文字のカードを隣に並べておくとよいでしょう。

お子さまが間違わずにひらがなカードを選べるか、注意して見てあげてください。

ステップ3：一対になる絵のカードをあわせる（3才位から）

動物・生活・身体・形の絵あわせカードのうち1種類18枚（カードの裏面が同じ色になっているカード）を使います。

まず、カードのふちの同じもの9枚を重ねないように横1列に並べます。

残りのカード9枚を、一対になるカードの下に置いてみましょう。

「この動物の子どもはどれかな」「これと一緒に使うものはどれかな」「これの反対の手はどれかな」などと言葉をかけてあげながら、お子さまに考えさせてみましょう。

わからないところは、正解をやさしく教えてあげてください。

ステップ4：絵あわせボードとその絵と一対になるカードをあわせる（3才位から）

動物・生活・身体・形の絵あわせボードの1枚とそれにあうカード18枚（カードの裏面が同じ色になっているカード）を使います。

絵あわせボードは、形、生活、動物、身体の順にむずかしくなりますので、お子さまが理解しやすいものから始めましょう。

まず、カードの絵を1枚ずつ見ながら、絵あわせボードと同じ絵のカードをさがしてボードの上に置きましょう。

次に残りのカード9枚を、一対になる絵柄の上（ボードにのせたカードの上にさらにのせます）に置きましょう。

ステップ5：50音シートとひらがなカードをあわせる（3才位から）

絵柄に慣れたら、次は文字に挑戦です。

ひらがな50音シートと、ひらがなカードの絵柄のカード46枚を使って、ことばの名前のはじめにつく文字の学習をしましょう。

まず、ひらがなカードを見せて、何の絵かお子さまに言わせて下さい。
（例：「あさがお」）

そして、その言葉の一番初めの文字が何であることを確認します。
（例：「『あさがお』の『あ』」）

初めの文字が確認できたら、その文字を50音シートでさがして、絵のカードを置かせましょう。
（例：「あさがお」の絵カードを50音シートの「あ」の上に置く）

ステップ6：指示したカードをとる絵カルタ（3才位から）

カルタ遊びのように、指示したカードをさがしてとる遊びをします。
（指導する方とお子さまを合わせて2人から5人くらい）

使うカードの種類・絵柄・枚数は、お子さまに応じて自由に決めて下さい。この場合は、カードの裏面の色が違うカードをまぜて使っても、一対になるカードの一方だけを使ってもかまいません。

まず、使うカード全部をカルタの絵札のように、机の上などに広げます。
カルタでは読み札を読みますが、この場合は、とるカードをことばで指示します。
指示のしかた①名前をそのまま言う（例：「うさぎ」「いす」）

②なぞなぞのような問題を出して、答えを考えさせる

（例：「耳が長くてぴょんぴょんはねる動物です。」

「はじめに『う』のつくものです。」

「かえるの子どもです。」

「ちりとりと一緒につかうものです。」）

お子さまがカードをとったら、指示された正しいカードであるか、確認してあげて下さい。
並べてあるカードがなくなるまで続けて、たくさんカードをとった人が勝ちです。

ステップ7：一対になる絵のカードをとる絵カルタ（3才位から）

ステップ6と同じようなカルタ遊びですが、ことばで指示するかわりに、一対になるカードの片一方を見せて、それにあうカードをとらせます。

動物・生活・身体・形・ひらがなのカードのうち、1種類（慣れてきたら数種類まぜてもよい）選んで使います（カード裏面が同じ色になっているカードを選んで下さい）。

選んだカードをカード表面のふちの色の同じもの同士に分け、そのうちの一組を机の上などに並べます。

残りの一組は、読み札のかわりに使います。

読み札に使うほうのカードを一枚ずつ見せて、それにあうカードをとって遊びます。

ステップ8：一対になる絵のカードをあわせる神経衰弱（4才位から）

一対になるカード2枚をあわせて、トランプの神経衰弱の遊びをします。（2人から5人くらいで遊べます）

動物・生活・身体・形・ひらがなのカードのうち、1種類（慣れてきたら数種類まぜてもよい）選んで使います（カード裏面が同じ色になっているカードを選んで下さい）。

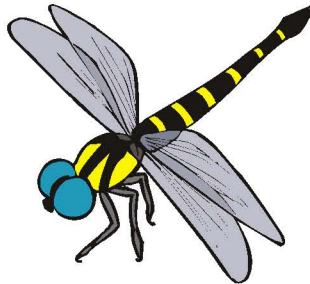
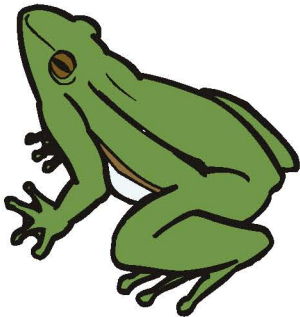
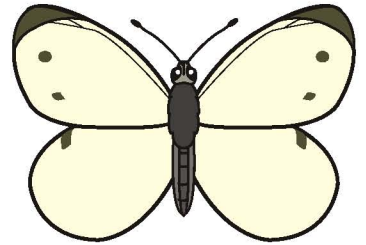
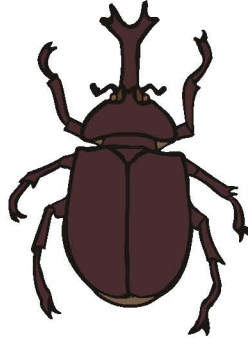
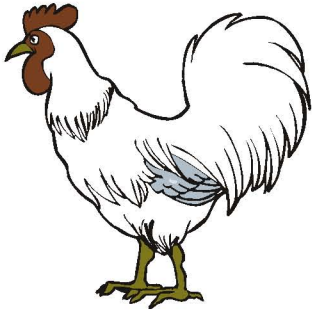
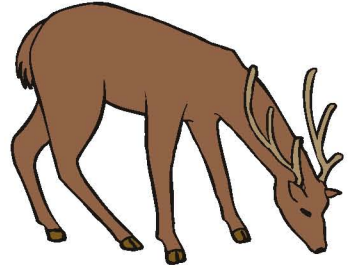
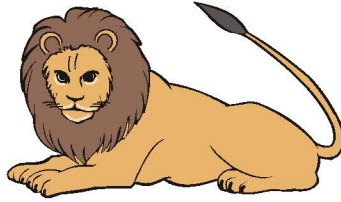
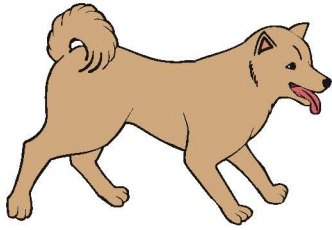
カードの絵のかいてある面を下にして、机の上などに広げます。

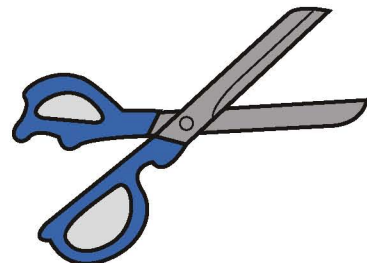
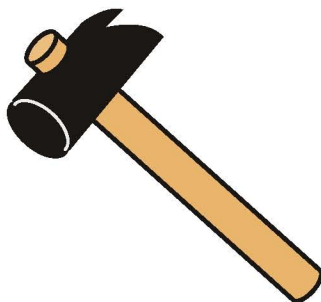
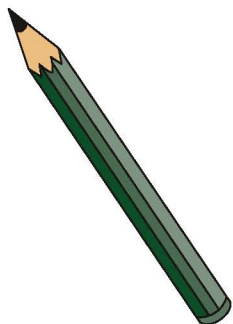
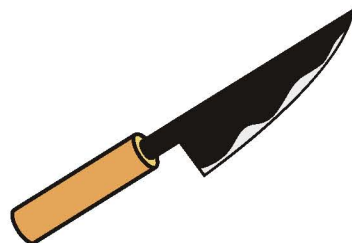
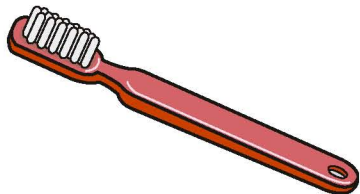
それぞれ順番に、カードを2枚ずつ表向けて、どんな絵のカードかを覚えます。カードを元通りに裏返して、次の人にかわります。

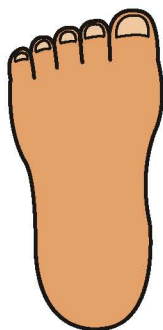
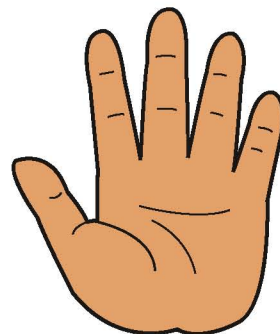
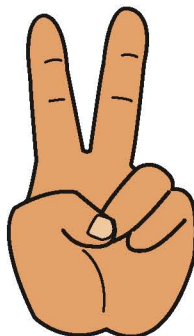
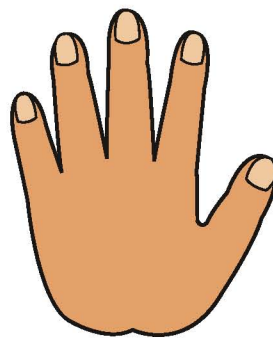
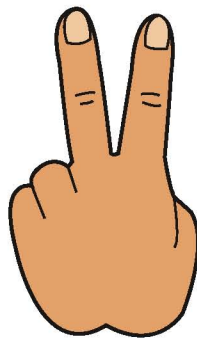
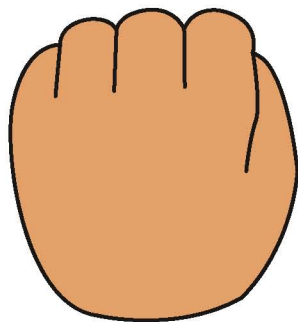
表向けた2枚のカードが一対になるものであれば、そのカードをもらえて、続けてカードをめくることができます。

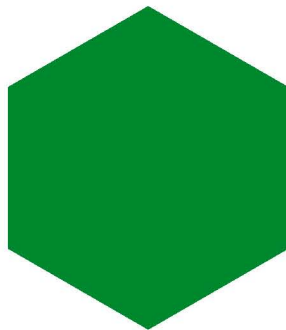
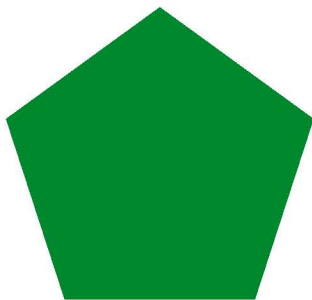
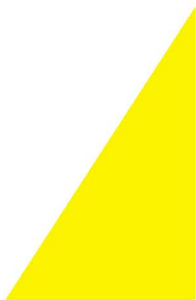
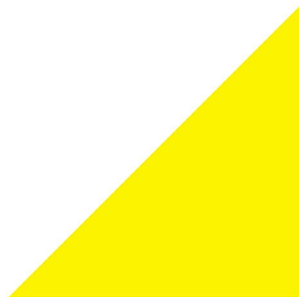
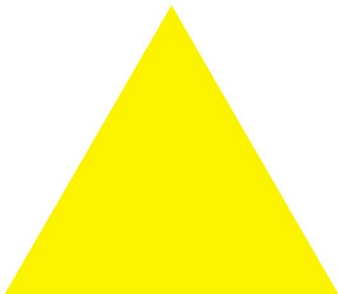
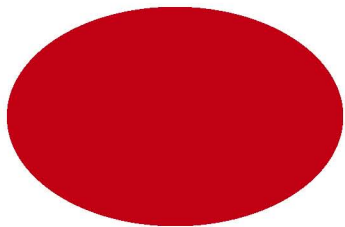
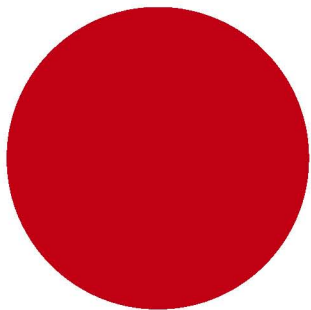
並べてあるカードがなくなるまで続けて、たくさんカードをとった人が勝ちです。

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い
を	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
ん	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お





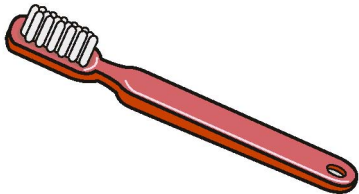




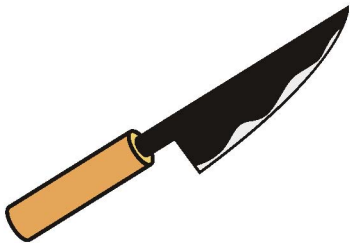


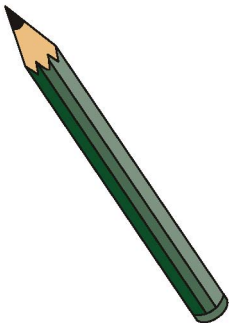


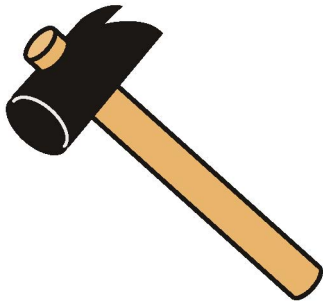




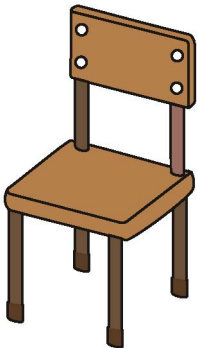




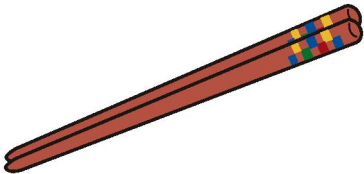


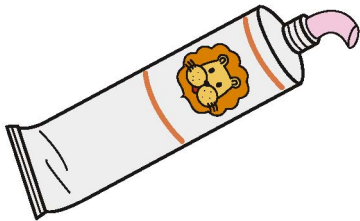


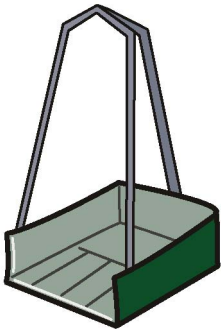


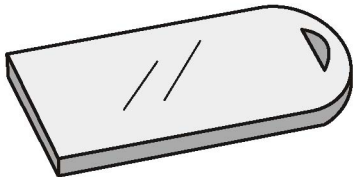


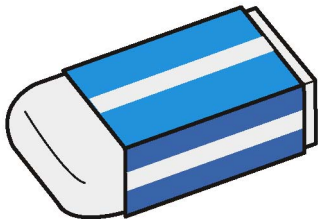


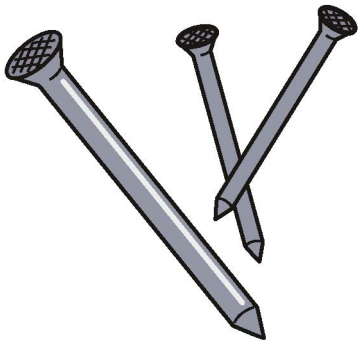




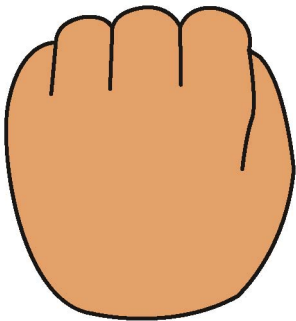


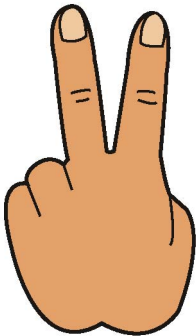


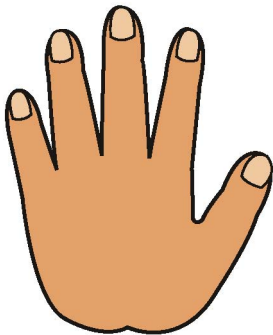




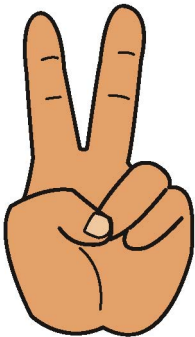


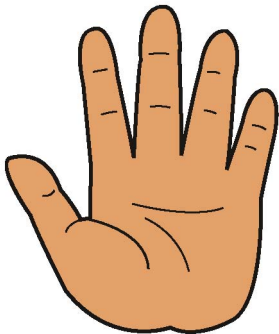


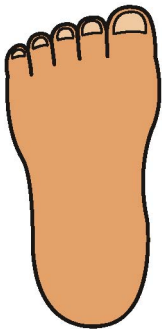






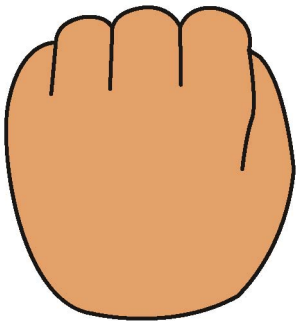


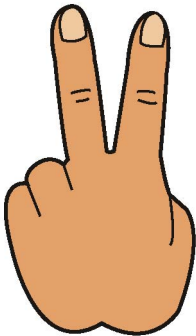


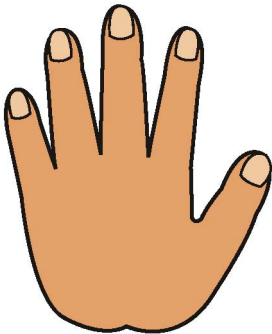




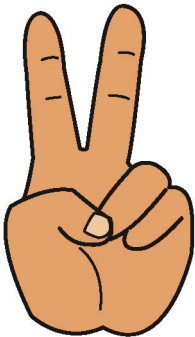


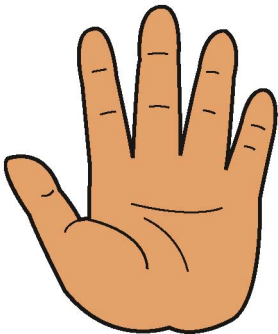


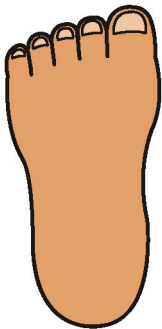






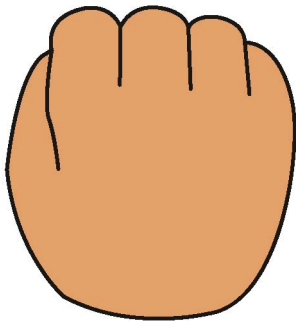


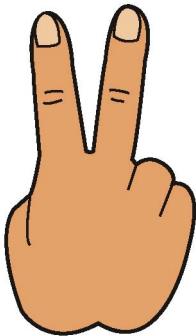


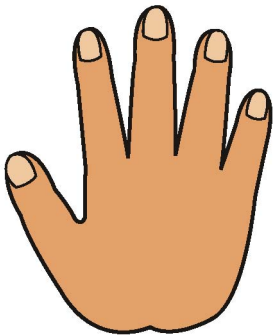




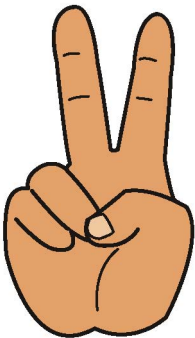


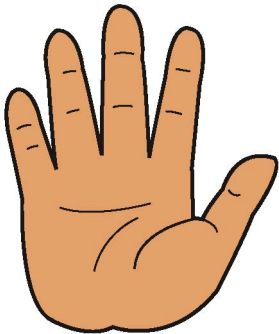


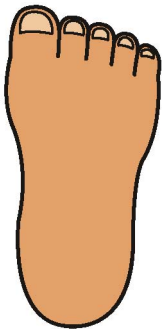






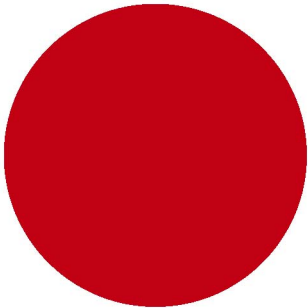


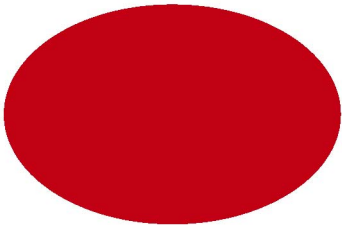






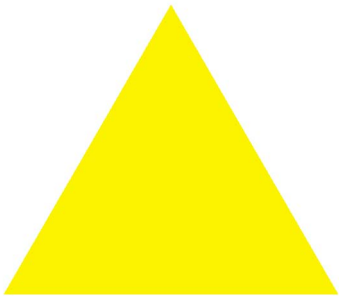


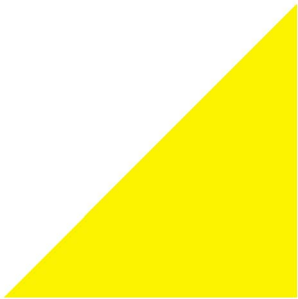


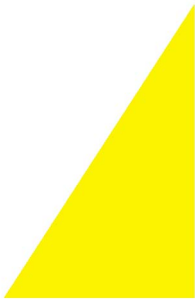


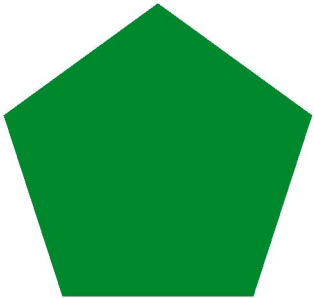


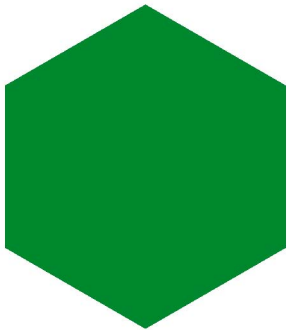


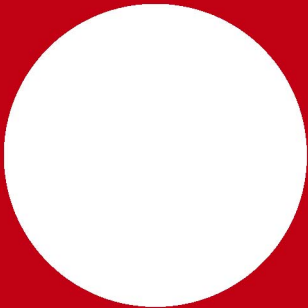


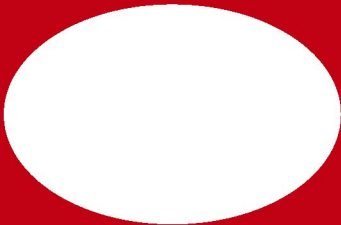


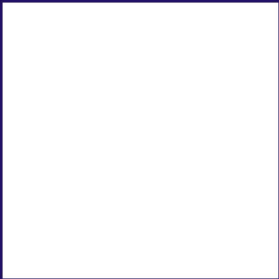




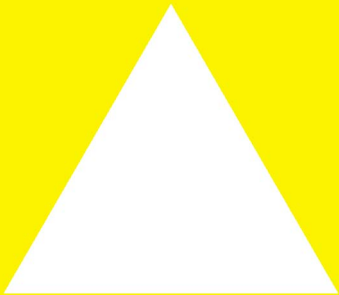


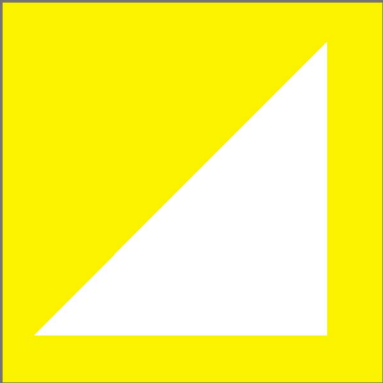


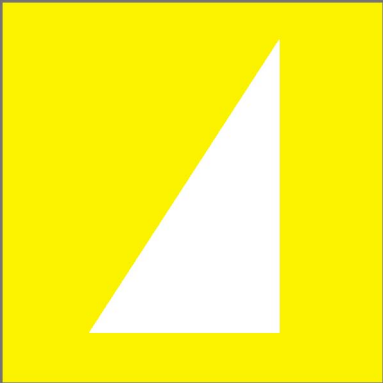


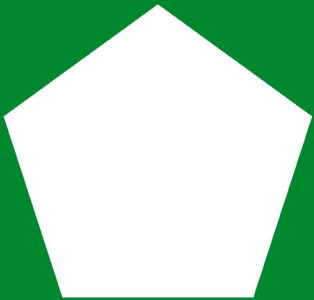


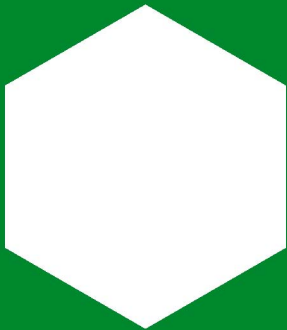












あ

しい

う

え

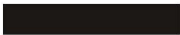
お

か

ち



いけ



ち

U

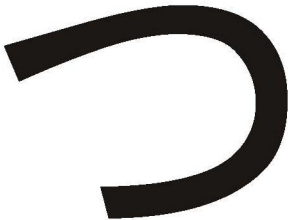
す

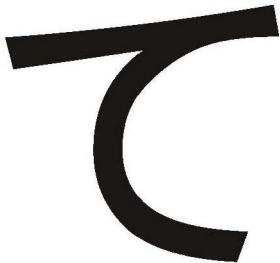
廿

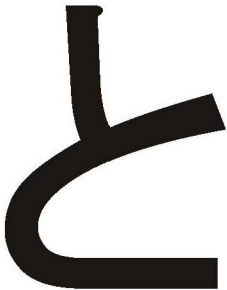
そ

た

ち





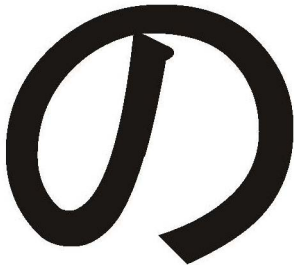


な



ぬ

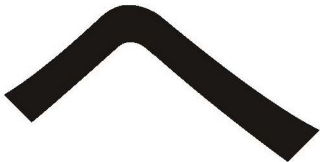
ね



は

ひ

い
し
い

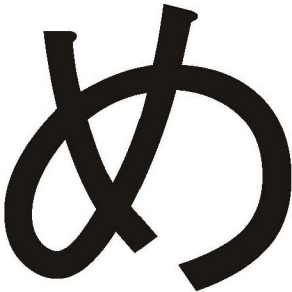


ほ

ま

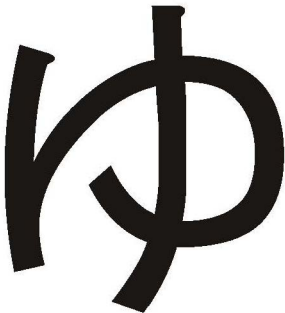
み

むい



モ

や



よ

ら

リ

る

れ

る

わ

を

h

